

# あけの

伊勢市立明野小学校  
伊勢市小俣町明野1939  
校長 伊豆 敏  
電話 24-5171  
FAX 24-5172

学校教育目標 「心身ともに健康で、個性豊かな実践力のある子どもを育てる」

～ 困いさつ 図うじ 図んきょう 3つの「あそべ」をがんばろう ～

5月はゴールデンウィークが明けると、1年生から5年生までの春の遠足、6年生の修学旅行、大仏山への避難訓練、1年生の親子給食とPTA行事（ころがしドッジボール大会）、1・2年生のふれあい畑でのサツマイモの苗植え、4年生の明野高校の実習田での田植え、5年生の田んぼアートの田植えなど、色々な行事が行われました。6月以降も色々な行事が予定されており、子どもたちにとって色々な「経験」ができるよう準備していきたいと考えています。

さて、学校で行われる行事や教育活動は「何かしら経験すればよい」というのではなく、「経験を自分のものとする」とや「その経験から繋がるものに目を向けること」「経験と経験を組み合わせると新しいことが出来るようになること」が大切です。「経験する」とは、ひとつの状況や局面と向き合うことであって、その経験を通してのみ私たちは人格を磨き、新たな能力を身につけ、人間として成長していきます。私たちは経験したことがないことは、いくら説明されても観念的には理解できても実感をもって理解することはできません。そういった意味では、経験こそが人間をつくりあげてくれます。面倒くさいとか、怖いからといって逃げてばかりいる人は、経験することから避けているので人間的な成長は望めません。経験には良い経験・悪い経験・成功の経験・失敗の経験など様々ですが、明野小学校の子どもたちには、経験から「何を学び」「どう活かすのか」を考えてほしいと思っています。

## ◇五つの心◇

パソコンやスマホ等による溢れんばかりの情報が現代生活に変化をもたらし、人々の価値観が多様化している現在、社会の中で好ましい人間関係を築くことはますます難しくなっているように感じます。大人の世界でもSNSを適切に活用しているのであればともかく、S（それなりに）N（なかよく）S（したい）ためにSNSで繋がっていると勘違いしていると色々な誤解やトラブルが発生します。

大人の世界だけでなく子どもたちの世界でも、未だコミュニケーション能力が十分でないことから色々なトラブルが起きることがあり、家庭においても子どもの学校生活での様子を心配される声をよく聞きます。しかし、子どもたちの様子をよく見ていると、他の子どもと上手に生活できている子どももたくさんいます。そういった子どもには右のような「五つの心」が備わっているようです。

### 五つの心

- ・「はい」という素直な心
- ・「すみません」という反省の心
- ・「おかげさま」という謙虚な心
- ・「させていただきます」という奉仕の心
- ・「ありがとう」という感謝の心

人間関係をうまく築くためのトレーニングや技術を学ぼうとする努力も大切ですが、本質的にこういった心が育っていないと結局大人になってもトラブルを起こしてしまったり、巻き込まれてしまったりします。多くの人に愛され、信頼されて幸せな人生を築いていくためにも、子どもたちには6年間にこの「五つの心」を一つずつ身につけてほしいと思います。

## ◇思い出に残る修学旅行◇ 5月15日（火）・16日（水）

6年生の子どもたちがとても楽しみにしていた奈良、京都方面への修学旅行は、学校や家庭を離れ、歴史や文化、伝統を実際に感じたり体験したりするほか、集団行動や公共のマナーを身につけることや、友達との絆を深め楽しい思い出をつくることも大切な目的です。6年生はこれまでの学習を思い出しながら奈良、京都をしっかりと感じ、楽しみました。

**1日目** 最初の見学地は奈良の法隆寺です。法隆寺は飛鳥時代の姿を現在に伝える世界最古の木造建築として知られています。主に国宝である五重塔や金堂、大宝蔵院、夢殿を見学しました。

次に東大寺方面に移動し、春日大社から歩き始め、若草山の麓の白銀屋で昼食、その後、鹿に追いかけられながら世界最大の木造建築である大仏殿を見学しました。高さ15mの大仏の大きさに感動していました。

その後、京都に場所を移し、清水寺を見学。本堂の入り口では重さ90キログラム以上の鉄の大錫杖を持ち上げようと挑戦したり、清水の舞台から下をのぞき込んだりしていました。音羽の滝では勇気を出して恋愛の水を飲んでいる子どももいました。買い物も済ませ、宿泊先の松本旅館でようやくホッと一息でした。京懐石風(?)の夕食を食べて、各部屋で、色々と(?)夜遅くまで(?)楽しみました。



**2日目** 二日目最初の見学地、銀閣寺(東山慈照寺)では銀閣、向月台、銀沙灘を見学しました。銀閣寺は室町幕府八代将軍足利義政が建てた別荘で、東山文化を代表する建築物です。華麗荘厳な金閣寺とは対照的な、しっとりとした趣があり子どもたちにも人気でした。その次は二条城です。二の丸御殿を中心に見学しました。鶯張りの廊下の音を確認し、大政奉還の意思表示や将軍の日常生活の様子を再現するための人形を見て、その時代の雰囲気を感じることが出来ました。三番目のご存じ、金閣寺(鹿苑寺)の見学です。金閣寺といえば金閣です。教科書に写真が載っているのもこの舍利殿です。さすがに子どもたちも、きらびやかな姿に目を奪われていました。暑い中、なんとか午前の部が終わり、午後からは太秦映画村です。子どもたちは買い物中心で楽しんでいましたが、この時、武田鉄矢さんの「水戸黄門」の撮影も行われていました。

一泊二日の修学旅行は、国宝や世界遺産の見学の連続で子どもたちはとても疲れているようでしたが、体調を崩したり、集合に遅れたりすることもなく楽しい二日間でした。修学旅行はすべてが勉強です。何年かして修学旅行で体験したことすべてが子どもたちにとって良い経験になるのではないかと思います。保護者の方には朝早くの見送り、お迎えなど大変お世話になり、ありがとうございました。





◇6月1日（金）災害時緊急引き渡し訓練にご協力をお願いいたします◇

6月1日（金）に、全校児童の災害時緊急引き渡し訓練を行います。伊勢市内の多くの学校で登校後、暴風警報等が発令され、徒歩での下校が危険であると学校が判断した場合を想定して、引き渡し訓練を実施しています。明野小学校でも昨年度から引き渡し訓練を実施しており、保護者や地域の方にはご迷惑をおかけするかも知りませんが、訓練後に出てきた課題については今後のスムーズな引き渡しにつながるよう検討してまいりたいと思います。つきましては、当日、かなりの混雑が予想されますので、可能な限り徒歩で迎えに来ていただくとともに、下記の点についてご協力をお願いいたします。

○必ず引き渡しカードに記載の方が迎えに来てください。

引き渡しカード記載の方以外の方には、お子様をお渡しできません。

○メールの受信を確認してから明野小学校にお越しください。

メール受信直後は引き渡しが集団することが予想されます。メール受信後はあわてず、一呼吸置いてから来校いただく混雑の解消につながります。

○お子様を引き取られましたら、次の保護者のお迎えのためにも速やかに駐車場確保に協力願います。

引き渡し時間が限られています。限られた駐車場でスムーズに入れ替えが出来るようご協力をお願いします。

○駐車場入り口や路上に違法駐車をしないでください。

他の保護者の迷惑にもなるだけでなく、交通事故につながる可能性もあります。

【引き渡し時間】

○新村・湯田・六軒屋・上惣地区

…13:30～14:15

○明野地区…14:15～15:00

※上記時間に間に合わない場合は、15:30以降の引き渡しでもかまいません。

学校に来られましたら・・・西側昇降口から入る → 子どもの教室に行く → 教室の黒板側のドアから入って受付をす  
る → 子どもを引き取って後方のドアから出る → 東側昇降口から出る（廊下の一方通行をお守りください）

※詳細は、5月21日配布の「災害時緊急引き渡し訓練のお知らせ」をご覧ください。

◇English Time (イングリッシュタイム) ◇

明野小学校独自の取り組みで、昨年度からALTのジェyson先生による「イングリッシュタイム」を行っています。本年度も5月7日からスタートしました。イングリッシュタイムは、お昼休みに4年生から6年生を対象に1日あたり12名程度、ゲームや自己紹介等を英会話で行ったりして、英語の苦手な子どもでも楽しめるような気軽な活動を行っています。イングリッシュタイム以外でも、全学年、朝の10分間を活用して、ほぼ毎日、外国語活動を計画しています。6年間で「英語が大好きになる！！」を目標に取り組んでいきたいと思っています。



## ◇避難訓練◇ 5月11日(金)

明野小学校では年間3回の地震に対する避難訓練を行っています。5月11日には「大きな地震が発生しました…」で子どもたちは机の下に素早く身を隠し、「避難しなさい」の放送から、すかさず運動場に整列、点呼、報告が終わりました。その後、さらに津波が来ることを想定して大仏山スポーツグラウンドまで、高学年が低学年と手をつないで全校児童が無事避難しました。地震は「いつ」「どこで」「どのような」地震が起きて、どのような被害が出るかもわかりません。避難訓練は「命を守る訓練」です。各家庭でも普段から、いざという時のために「自分の身は自分で守る」よう、話し合っておいていただきますようお願いします。



校舎から出てきました



人数確認をしています



大仏山SGへ移動です



無事避難完了です

## ◇5年生 田んぼアート◇ 5月17日(木)

「水土里プロジェクトおばた」さんをお願いして、5年生が田んぼアートに取り組みました。今年で3回目を迎え、子どもたちには貴重な体験となっています。5月17日は1限目から明野児童館前の田んぼで丁寧に苗を植えていきました。中には足が抜けなくて、よろけてこけてしまった子どももいました。

今年のデザインは、5年D組の石黒玉愛さんが考えた、おにぎりのキャラクターがモチーフになっています。7月上旬には苗が育ってデザインが浮かび上がるようです。児童館前に櫓が生まれようなのでぜひ見に来ていただきたいと思います。



## ◇子どもの登下校等の安全確保について◇

現在、市内各地で声かけや露出等の不審者情報や危険な事案が発生しています。明野小学校区におきましても例外ではありません。子どもたちの登下校等につきましては、学校が出来ること、地域が出来ること、家庭が出来ること、子ども自身が身につけなければならないこと、警察にお願いすること等があります。つきましては下記の点において、協力いただける場合は可能な範囲でお願いいたします。

**1 登下校の見守り**・・・通学路近くにお住まいの方は、朝夕の登下校の時間帯に無理のない範囲で家の前に立っていただくなどして、登下校の見守りをお願いしたいと考えています。

**2 「子どもを守る所」の登録**・・・子どもの登下校や放課後等に「痴漢」「連れ去り」「付きまとい」等の行為による被害を未然に防ぎ、子どもを一時的に保護し、警察や学校などへ通報していただくところとして「子どもを守る所」があります。「子どもを守る所」として指定するには登録が必要になります。登録いただける場合は明野小学校(電話24-5171)にご連絡ください。

## ◇お知らせとお願い◇

8月中旬から予定されている特別教室棟の増築に伴い、別の場所への教職員駐車場の確保や、2月の学校だよりでもお知らせしましたように、総合体育館の指定管理者の変更も含めて行事の際の駐車場の確保が難しくなってきました。特に9月の運動会では車のための駐車場の確保は出来ないと考えています。昨年度の運動会では路上駐車や、前日の夕方から駐車場に車をとめている保護者が見える等、駐車場係りのPTA役員や、教職員が子どもたちの運動会の進行に専念できないような、迷惑になる行為が見受けられました。他にもテントやシートの場所取りだけが人が出たり、運動会后、たばこの吸い殻や空き缶、ごみが多数、敷地内や学校周りの側溝に捨ててあったりもしました。今後、特に運動会に向けて、車で来校や場所取りの方法、テントの使用についても見直しをせざるを得ない状況が出てきました。PTA本部とも相談して、今後大きな変更がある場合はご理解、ご協力をお願いしたいと考えますのでよろしくお願いいたします。

学校の様子「トピックス」や「学校たより(カラー版)」、1年間の行事予定、今日の給食などは、伊勢市立明野小学校のホームページもぜひご覧ください。